



日本聖公会東京教区 **聖アンデレ教会**

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄

主日勤務 執事 クララ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail:st-andrew.tko@nssk.org FAX 03-3434-5698

Web:http://www.st-andrew-tokyo.com

聖霊降臨後第 26 主日 (特定 28) 緑

2024 年 11 月 17 日

礼拝案内

＋午前 7 時 30 分 聖餐式

(午前 7 時 25 分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式 司祭 卓志雄

説教 司祭 卓志雄

聖歌 16 495 478

＋午前 9 時 15 分

こどもとともにささげる礼拝

司式・お話 司祭 卓志雄

聖歌 16 495 478

＋午前 10 時 30 分 聖餐式

(午前 9 時 50 分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式 司祭 卓志雄

入堂聖歌 16

参入 3 頁 (162 頁)

清めの祈り 3 頁 (162 頁)

キリエ 4 頁 (164 頁)

大栄光の歌 4 頁 (164 頁)

特禱 (特定 28)

み言葉

旧約聖書 ダニエル書 12 章 1-3 節

詩編 第 16 編

使徒書 ヘブライ人への手紙

10 章 11-14,15-18, 19-25 節

福音書前聖歌 222

福音書 マルコによる福音書 13 章 1-8 節

説教 司祭 卓志雄

ニケヤ信経 7 頁 (166 頁)

代禱 (週報 2 面) 8 頁 (168 頁)

懺悔 9 頁 (170 頁)

聖餐

平和の挨拶 10 頁 (171 頁)

奉献聖歌 495

奉献 10 頁 (172 頁)

陪餐 17 頁 (180 頁)

陪餐聖歌 246

感謝 19 頁 (182 頁)

祝福 19 頁 (183 頁)

派遣

退堂聖歌 478

＋午後 5 時 夕の礼拝

司式 執事 佐久間恵子 聖歌 513

詩 19,46 I マカ 2:29-43,49-50 フィリ 3:13-4:1

礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。

(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)

※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。

※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10 分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。

※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。

※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。

※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右 2 列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。また祝福を希望される方も同様に進みます。

※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。

※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。

※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。

※体調や気分の不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声をおかけください。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう

※（ ）内は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会 (ステパノ 卓志雄司祭、クララ 佐久間恵子執事 トマス 日高 馨輔執事]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、
教会に関わる諸団体

[東京教区 (フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸主教)]

聖アンデレ主教座聖堂、教区事務所、
聖オルバン教会 (マイケル・D・モイアー司祭)、
神愛教会、教役者待遇調査委員会、教区資料保全委員会

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・北関東・東京教区)]

北関東教区定期教区会

[日本聖公会 (首座主教 ダビデ 上原榮正主教)]

東北教区フランシス 長谷川清純主教と東北教区
のすべての働き

[アメリカ聖公会メリーランド教区

(ユージン・テラー・サットン主教)]

カルバート・カウンティ

ミドルハム聖ペテロ教会

ポート・リパブリック キリスト教会

プリンス・フレデリック 聖パウロ教会

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

サルト 難聴者のための聖地研究所 (難聴者・障害を持った人達の社会復帰のための
リハビリテーション・訓練施設)

[全世界の聖公会

(ジャスティン・ウェルビー カンタベリー大主教)]

南部アフリカ聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

日本盲人キリスト教伝道協議会

NCC 都市・農村宣教委員会 (URM)

のはたらきを強めて、み子のみ業を行わせてください。すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教
フランシスコ・ザビエルを導き、み名を呼ぶ者を主
の真理と愛のうちに一致させ日々主の栄光をこの世
に現す者とならせてください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに中東や

ウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和
と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の

人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと

に知恵を与えて正義と平和の道に導いてください
互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸
いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と
隣り人、ことに

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの
家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖ア
ンデレ教会に連なるすべての人びと、

入信を希望している人々、洗礼、堅信、初陪餐
結婚の準備をしている人びと、この地域で生活
し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、
困難な人びとを支える働きに関わる人びと
(浅草聖ヨハネ教会日曜給食活動、聖公会野宿
者支援活動・渋谷)、

11月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体
(済州教会・西帰浦教会の働き/大韓聖公会釜山
教区済州教会)

(障害者週間(11/10-16)/NCC「障害者」と教会
問題委員会、東京「障害者問題を考える集
い」)

(東京こども子育て応援団)

(アジア学院の働き/(学)アジア学院)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに
愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病氣の人、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに

感染症の収束のため[病床にある人・別紙参照]

北陸の震災の被災者、世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと住む場所を追われた人びと、自由を奪われ拘束されている人びと

戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと、

を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、

主の救いの喜びに導いてください

会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことに

それぞれが覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人

を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてください。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えられた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト
によってお願いいたします アーメン

- ◇ 聖餐式で唱える詩編は 10/6-11/24 の間(試し期間) 交唱(交互に唱える)といたします。
- ◇ ご家族・少人数での記念式や礼拝参加、牧会訪問、自宅や病床での陪餐を希望される方は教会までご遠慮なくご連絡ください。
- ◇ 聖堂の様子は動画配信されています。聖アンデレ教会ホームページの「礼拝ライブ配信」をクリックすると見ることができます。また主日・週日の礼拝は、上の動画配信の他、礼拝電話(03-3431-0250)で音声を聴くことができます。
- ◇ 聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配信中です。
聖アンデレ教会広報チャンネルで検索
- ◇ 聖アンデレ教会フェイスブックページから折々の教会の様子やお知らせをお伝えしています。
フェイスブックで **聖アンデレ教会**で検索

<お知らせ>

- ◇ 本日付で 2025 年度教会委員等選挙が公示されます。2024 年 12 月 1 日付、満 16 歳以上かつ 2023 年 11 月 1 日~2024 年 10 月 31 日の間に 2 回以上陪餐を受けた方に投票用紙をお届けします。詳しくは掲示板の公示をご覧ください。
- ◇ 次主日 10 時半の礼拝は、聖オルバン教会と合同でささげられます。
- ◇ 聖アンデレ教会のピンバッジができました。感謝献金として 1 つ ¥500 以上お願いいたします。
- ◇ 葬儀のしおりとエンディングノートを配布しています。ご希望の方はお取りください。
- ◇ **【重要】** 9 月 29 日第 2 回「アンデレアワー」が「聖アンデレ教会の将来計画-前庭ならびに西側崖地」というテーマで行われました。



西側がけ地の問題は、聖アンデレ教会が抱えてきた長年の課題です。昨年度の検討の結果、複数の対策案が出されました。それらについて検証し、皆さんと一緒に進むべき方向を考えていければと思います。そのための時間として 4 回にわたって「アンデレアワー」を開催いたします。理解を深めながら、方向性を決定するため一緒に考えましょう。来年 2 月の堅信受領者総会において、がけ地整備の方向性についての決議を取る予定です。皆様お誘いあわせのうえぜひご参加ください。

*今後の「アンデレアワー」開催予定
(全て主日礼拝後)

○第 3 回 2024 年 12 月 1 日

○第 4 回 2025 年 1 月 26 日
(第 3 回の日程が変わりました。)

右の QR コードからアンデレ
アワーのライブ配信をご覧ください。



- ◇ 2025 年聖公会手帳・カレンダー等の一括購入の申し込みは終了しました。
オンラインショップ「バイブルハウス南青山」(http://biblehouse.jp/ 電話:03-3567-1995)で「日本聖公会」とキーワード検索をしますと聖公会 関連のものが表示され購入手続きができます。こちらをご活用ください。
- ◇ 礼拝でのご奉仕(聖書朗読、代祷、その他)への参加・ご協力をお願いいたします。
聖堂受付付近の表にお名前をご記入ください。

本日・今週の予定

17日(日) 聖霊降臨後第26主日(特定28)

7時半 聖餐式
9時15分 こどもとともにささげる礼拝
10時半 聖餐式
17時 夕の礼拝

・礼拝後 ボーイスカウト子ども祝福式・愛餐会
・愛餐会后 バザーふりかえり・13時 聖歌隊練習
・13時半 教会委員会・18時 聖職試験(公開説教)

18日(月) 7時半 礼拝

黙 1:1-4,2:1-5 詩 1 ルカ 18:35-43

19日(火) 7時半 礼拝

黙 3:1-6,14-22 詩 15 ルカ 19:1-10

・10時 英語クラス

20日(水) 黙 4:1-11 詩 150 ルカ 19:11-28

10時半 東京教区教役者逝去者記念聖餐式
13時半 葬送告別式(当教会)
18時 西側崖地プロジェクト

21日(木) 7時半 礼拝

黙 5:1-10 詩 149:1-5 ルカ 19:41-44

11時 埋葬式(青山墓地)

22日(金) 7時半 礼拝

黙 10:8-11 詩 119:65-72 ルカ 19:45-48

・オルター 洗濯作業

23日(土) 7時半 礼拝

黙 11:4-12 詩 144:1-9 ルカ 20:27-40

12時 逝去者記念式(青山墓地)

24日(日) 降臨節前主日(特定29)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

— 収穫感謝礼拝

10時半 聖餐式(オルバン教会合同礼拝)

ダニ 7:9-10,13-14 詩 93 黙 1:4b-8
ヨハ 18:33-37 聖歌 378,568,436,245,55

17時 夕の礼拝 聖歌 513

詩 145 イザ 19:19-25 Iペト 3:13-22

・10時 パジェント練習

・愛餐会(オルバン合同)・13時 聖歌隊練習

・愛餐会后 ガールスカウトこども祝福式

・4時 城南グループ教会協議会(三光教会)

今週のメッセージ

今日の福音書では悪い知らせばかりです。聞きたくない話、避けたい話、すなわち、終末に関する話です。マルコによる福音書が書かれた時期の初代教会ではイエス様が来臨するという信仰を持っていました。その背景は、A.D.70年に、ローマ軍はエルサレムでユダヤ人による反乱を鎮圧し、ローマ軍は城壁を破壊し神殿は崩壊したことです。ユダヤ人の独立戦争は敗北で終わりました。そのためユダヤ人キリスト者はイエス様が速やかに来臨し救ってくださることを強く望み、その願いを信仰としたのです。マルコにはこの思いが強く働いたに違いないと思います。またマルコは、イエス様が受難を受ける直前にエルサレムで群衆になさった最後の説教、別れの言葉を用いて当時のキリスト者に忍耐を持って希望を捨てないように強く述べています。

イエス様は、神殿の崩壊とエルサレム滅亡、それに伴う種々のしるし、迫害について語られます。試練と混乱、迫害の中にあっても、たとえいのちを失うことになったとしても、神のうちにあって失われる物は何ひとつない、だから、忍耐して、神に信頼して終わりの日を待ち望むようにとイエス様が語られた説教をマルコは書き記しました。

試練は痛くて苦しいです。望ましくない出来事です。しかし「神頼み」という言葉があるように、人間というのは楽しいとき、平安のときよりも、苦しいときにより神様の存在を求めて、よりのむ存在です。試練を通して神様を見つめることができるのが人間です。神様は、悪い知らせかもしれないが、わたしたちに神様の存在を気づかせてくださるために試練をお与えになります。また悪い知らせばかりでわたしたちが挫折し、落胆し、落ち込んでいる時、神様は忍耐という賜物を与えてくださりわたしたちはその忍耐をもって、その試練を乗り越えて行くことができます。新約聖書で語っている忍耐(ヒュポモネー)は、「ヒュポ」(もとに)と「モネー」(とどまる)の合成語です。この言葉は「辛抱強く神を待ち望む(神のもとにとどまる)」の意味と「この世に耐え忍ぶ(この世のもとにとどまる)」の意味が合わさった言葉です。単なる忍従(忍んで従う)を意味するものではありません。この忍耐は希望からわき出るので、このような忍耐(ヒュポモネー)をする者は、神殿の石が一つ残らず崩される日が来ようとも、その髪の毛一本も失われることはないということです。神様にとどまるわたしたちに神様は必ず良い知らせ、希望の知らせを与えてくださると確信します。

わたしたちが挫折し、落胆し、落ち込んでいる時、神様が忍耐という賜物を与えてくださり、神様のもとにとどまって、その試練を乗り越えて行くことができるように祈りましょう。(司祭 卓志雄)